

# 巖木中学校 学校便り

令和2年4月15日



副 会 長  
増野美咲さん

## 巖木中教育目標

「主体的・協働的に取り組む生徒の育成」

文責：校長 古舘洋治

### 1 28名の新しい仲間が入学！

4月9日(木)に令和2年度の入学式を行いました。初々しい新生28名が、晴れて巖木中学校の一員となりました。式では、新生を代表して井上梓さんが「...小学校で学んだ・1人ではできないこともみんなであればできるということ。絆を結ぶためには自分から積極的に行動すること。責任をもってあきらめない仲間がいれば学校はよくなっていくこと。その学びを生かして何事にも挑戦し・見通しをもって活動できる中学生になりたい...」と堂々とした姿であいさつを述べました。代表で教科書を受け取ったのは、元浦琉斗さんです。



また、在校生を代表して生徒会副会長の増野美咲さんが、「...中学校は、小学校のときより仲間が増え、たくさんの行事を体験でき、とても充実した時間を過ごすことができると思います。もちろん、楽しいことばかりではありません。時には辛いこともあると思います。そんな時は、決して1人で解決しようとせず、先生方や先輩方に遠慮なく相談してください。そして、1日でも早くたくさんの人と仲良くなって、学校生活を楽しんでください。小学校の半分の3年間、みなさんが思っているよりあっという間です。実りある3年間にするためにも自分の目標を見つけ、それに向かって頑張ってください。みなさんと一緒に送る中学校生活をとても楽しみにしています。」と歓迎の言葉を述べました。

私の式辞で伝えた中学校生活を送るときの3つの指針は、以下の通りです。

・1つ目は、『夢や志をもって、それに向かって挑戦すること』夢をもってそれに挑戦し目標を達成する過程を通して人間は成長します。失敗を恐れることなく、多くのことに挑戦してください。いいと思ったことは、即実践。まずは、やってみる事です。3年後には、自分の進路を決定しなければなりません。自分の希望する進路を実現させるには、まずは夢や志をしっかりともち、3年後の自分の姿を1年

生の時から想像し、その未来の自分になるために、今、何をしなければならないのかをいつも考えて生活することが大切です。

・2つ目は、『教えてもらうのではなく、自ら学び取る。仲間と協力して学び取ること』学力を上げるのに最も大切なのは授業です。集中し、自ら進んで学習に取り組むことです。そして根気強く続けることで、確かな学力を身に付けることができます。さらに自分の考えだけでなく、周りの人の考えにも耳を傾け、お互いに助け合い、学び合い、高め合うことで深まり、成長します。間違いや失敗をおそれず積極的に課題に立ち向かって欲しいと思います。たとえ遠回りしても、自分で考え、たどり着いた結果は皆さんにとって大きな財産となっていきます。

・3つ目は、『素直な心を持ち続けてほしいこと』素直な人は、いろいろなことを吸収する能力もっています。家族の言葉や先生方の言葉を素直に信じて実行しましょう。必ず成果が現れます。そして、正直であり、優しさやおもいやりなど、心の健康な人になって欲しいと思います。(以上式辞から)

入学式後は各教室で、学級担任の先生から学級開きのお話がありました。早く学校に慣れ、有意義な学校生活を送ってほしいと思います。

いよいよ全校生徒が揃ってのスタートです。教職員で力を合わせ、伝統を受け継ぎながら、新しい歴史を築いていきます！

### 2 新入生歓迎会(生徒会対面式)！

～さすが3年生 企画と準備に感謝！～



13日(月)に新入生歓迎会(生徒会対面式)を行いました。まずは、人権宣言をみんなで読み上げました。そして、生徒会本部役員・各部長がユーモアを交えながらの劇や写真をうまく使って学校生活を紹介してくれました。部活動紹介も、部長やキャプテンがしっかりと発表するなど、楽しい対面式となりました。貴重な時間を使って準備してくれた皆さん、ありがとうございました。